



碧南ロータリークラブ週報

第2242回例会 平成16年10月20日(水) 雨. 最高20.6℃. 最低16.1℃

- 会長 池田 弘孝 ● 幹事 黒田 昌司 ● SAA 小笠原良治
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 鶴田光久・杉浦昌裕・石川唯司・竹中 誠

ロータリーを
祝おう

100年の歩み

2004～2005年度
国際ロータリーのテーマ



● 齊 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

上の宮熊野神社 宮 司 石原 巽 様
上の宮熊野神社 文化財管理者 石川 繁治 様

● 本日のビジター

安 城RC 神谷 明文君 大見 宏君 寺部 暁君 富岡 里美君 伊藤 隆夫君
三河安城RC 深津 茂樹君
西尾KIRARARC 伊藤 則男君 三治 信芳君 高須 光君 中根 勝美君
高 浜RC 神谷 博道君 上井 善美君 加藤 高明君 成瀬 勇君 浅岡 憲隆君
犬塚 弘君 笠松 栄治君 佐藤 啓君 中根 祥雄君 宮田 克弥君
都築 求君



本日の卓話講師



池田弘孝会長

会 長 挨 拶

会長 池田 弘孝君

本日の職場例会には職業奉仕委員長の石川さんに大変お世話になります。
創建950年の歴史ある「上の宮熊野神社」にての例会であります。950年式年祭式典の前に参集殿を使わせて頂き、気がひける思いですが関係各位に心から感謝を申し上げます。このたび参集殿の新営と施設の充実に当られた氏子の皆様を初め関係各位に敬意を申し上げます。
当神社の隣にありました新須磨海水浴場は、ほんの60年前までは、白砂青松そのもので、松林からふんどし一つで走って海に入り、遠浅で干潮時などは半田まで歩いて行けそうなほどでした。

海を常に見守り、どんなに環境が変わってもどんな時代でも"じっと守られている"と感じていられる方が多いことと思います。

ロータリークラブも84年前の本日、1920年10月20日は、日本で初めてのロータリークラブ、東京ロータリークラブが誕生した日であります。世界855番目のクラブでありました。世界の中では案外遅かった感じがしますが、長い封建鎖国の時代から明治維新を経て、大正デモクラシーの時代になっても旧態依然たる日本にとっては、その精神はもとよりその組織運営について理解し受け入れることは容易なことではなかったと思われます。84年前に多くの方々の努力された記念すべき本日、「上の宮熊野神社」で例会が出来ますことは、ロータリー100年を地域で寿ぐに最もふさわしい日になったと感謝申し上げます。

幹事報告

・本日は職場例会につき特別の報告はありません。

委員会報告

〈ニコボックス委員会〉

- 杉浦 昇一君 うれしい事がありました。
- 森田 英治君 行政相談員功労により総務大臣表彰を受けることが出来ました。又、10/16付け中日新聞でこの事が写真入りで記事となりました。
- 石川 春久君 本日の卓話の講師を紹介させていただきます。
本年の職場例会は、上の宮熊野神社、宮司様を始め奉賛会、950年祭実行委員会の皆様に大変お世話になりました。
石原宮司さんも大好きな中日ドラゴンズ、日本一めざし頑張れ！！
きのうは大失敗でした。
- 杉浦 成人君 加藤良邦様にお世話になりました。
早退2件 合計17,000円

卓話

「創建九百五十年のあゆみ」

上の宮熊野神社 宮司 石原 巽氏

こんにちは、今日は、「台風接近」という悪天候の中、このように大勢のかたにお集まりいただき、ありがとうございます。碧南ロータリークラブの立派な方々にこの参集殿の「?落とし」をしていただき、大変感謝をいたしております。

今日、大変痛ましい事件があちらこちらで、起きています。これは、「命の大切さ」がわかっていなくて、おきています。教育関係者は、事件が起きるたびに「命を大切にするように子供たちに教えています。」と言っていますが、これでは、何の効果もありません。この一言を言うだけで過ぎてしまっているのです。60年間同じことを繰り返してきています。「命の大切さ」とは、一体何なのか。「命」とは何なのかということをしっかりと教え諭すことが必要ではないかと思



います。「命」とは、自分の御霊=ご先祖の御霊であります。ですから、ご先祖、神様を敬い尊ぶ心を養い大切にすることが必要だと思ひます。昔は、「ご飯をこぼすと目がつぶれるよ」とよく言われて育ててみえてこられたと思いますが、それは、お米には、神様が宿っているから、粗末にはしてはいけないという教えからきているのです。

「左」は「右」より「上位」といわれていますので、神様が宿っているご飯がはいっているお

茶碗は、「左手」で持つようにといわれている所以です。そうすると必然的にお箸は「右手」で持つようになります。現代は、そこまで知って見える方があまりいらっしゃらないので、「左手」でお箸を持っている方も結構見受けられます。

このように、食物を粗末にしない心、食物に感謝する心等を大切にすることが、神様を敬い尊ぶ心につながり、ひいては、「命」を大切にすることにつながっていくのではないかと思います。このような「心」を継承していくことが大事だと思います。ご先祖様の「心」を次世代へと継承していくということが忘れられている、おろそかにされていると感じられます。これでは、日本がダメになってしまいます。今一度、よく考え直してみることが必要だと強く思っております。

さて、お話は変わりますが、天喜2年、白砂青松、波寄せる衣ヶ浦の海岸の荘厳な杜に、源頼義が熊野権現の御分霊を祀ってから、今年で九百五十年です。氏子崇敬者皆さんの赤誠によって、立派に記念諸事業が竣工し、一層の荘厳さを増した社頭に立つと、時流れるまにまに、その世その代の先輩達が、赤貧洗う暮らしの中で、村中一体、氏子団結、心の寄りどころとして、この社を奉護されたその息吹きを、そしてまた、「継承」の尊さをひしひしと感じます。「祭り」は先祖への感謝の気持ちを姿に表す行為です。この度の祭りは、私達の先祖が八難苦難、吾が里を吾が街を、氏神中心に育て上げ、同時に数々の遺産を残して下さったことへの感謝の祭りです。

上の宮熊野神社創建九百五十年式年に当り、皆様の尊い御浄財の御寄進に感謝の念いっぱいでございます。また、実行委員各位には、献身的御奉仕を頂き、数々の造営工事の完遂、また大切な文化財の保護継承に配慮頂いたこと、そして上区民挙げて賑々しく式年大祭を齊行して盛り上げて下さったこと、宮司として心よりお礼申し上げます。このたびの祭りを通して、御先祖様の心、即ち日本人の心を甦らせ、吾が家の幸せを、愛郷心を、愛国心を高めていく起点にして頂きたいと思っております。ここに九百五十年式年祭の本義があると思うからです。大浜上区民氏子を挙げての、この奉祝の祭りは、上の宮熊野神社創建二千年の日まで燦々と輝き続けることでしょう。

また、今月29日には、「遷座祭」が執り行われます。これは、さる5月3日浄暗の中、仮遷座した神様を新装なった本殿にお遷しする祭りで、最高の重儀のまつりです。浄暗静粛の中、提灯の明かりをたよりに、150名の奉仕者の奉護のもと境内の外まわりを神幸いたします。

夜6時30分～7時30分ごろが遷座祭のクライマックスです。50年に一度の遷座祭でございます。どうぞ、皆様もお参りください。

どうも御清聴ありがとうございました。今から、石川さんに上の宮熊野神社の総記について、解説をしていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

「九百五十年の総記」 総務委員長 石川 繁治氏

こんにちは、上の宮熊野神社について、お話をさせていただきます。上の宮熊野神社は、文献によりますと市内では、2番目に建立されたといわれる大変古い歴史をもつ神社でございます。市内最古の神社は棚尾の八柱神社だといわれています。天喜2年に源頼義が建立して以来、「河合惣右衛門重次」、「惣兵衛」、「松平広忠」、「今川義元」、「松平〔徳川〕家」、「徳川家康」、「徳川家」、「長田〔永井〕家」、「水野忠友」、「水野家」と代々にわたって崇敬されてまいりました。また、いろいろと寄進もされました。その寄進された形あるものの中で、現在「文化財」に指定されているものが数多くあります。その文化財について、ご紹介いたします。



○愛知県文化財に指定されたもの・・・・・・・・●射小屋ならびに南山・矢取塚
これは、昭和30年5月6日に指定されました。

○碧南市文化財に指定されたもの・・・・・・・・●金的中奉納額 27面
これは、昭和63年4月1日に指定されました。

●陶製狛犬一对 平成14年4月1日に指定されました。

●今川義元判物（安堵状） 平成14年4月1日に指定されました。

○社宝文化財・・・・・・・・●本宮丸模型船 朱塗一艘

●社宝 古鏡一面

●「権現宮」扁額 一面 木造浮彫

●徳川家康よりの文書（弓関係二通）

●高麗狛 木造 彩色 一对

●天正祐貞 短刀 一振 九寸

●関 兼定作 長刀 一振

●古 刀 一振

●香 爐 一個

●湯呑茶碗 陶器 円形 三寸二分

●家康四部衆の軸 一幅

●菊間藩服部少参事遺墨 軸一幅

●奉納弓と鏑矢 絵馬風額入り

以上のものが文化財に指定されているものです。また、是非、ご覧にお越しく下さい。
どうもありがとうございました。



次回案内

11月3日（水）法定休日により休会

11月10日（水）は

卓話「毎年あなたも100ドルを」

講師

地区年次寄付委員長 岡本戡紘氏